

① 蘇武橋

橋のもとに大きく立派な榎木(えのき)があり、地元の人から「ユノミの木」と呼ばれ、大切に守られている。橋の南側には、「蘇武之井」と呼ばれる井戸の跡があり、「聖徳太子が飛鳥と斑鳩の往来時に蘇武橋を渡りその時に、馬に水を飲ませた場所」と地元では伝えられている。
地元では蘇武橋を「尊坊橋」(そんぼばし)といい、蘇武之井を「尊坊の井戸」(そんぼのいど)と言って、尊い人が渡られる橋、尊い人が使われる井戸という意味があるそうだ



蘇武橋

② 今井町並交流センター華菱

明治36年(1903)高市郡教育博物館として建設され、昭和4年からは今井町役場として使用された。



③ 称念寺

称念寺は、今井御坊とも南之御堂とも呼ばれている。今井町は、この寺の境内地を中心として発達した寺内町である。平成十四年(2002年)五月二十三日「本堂 国の重要文化財」に指定された。



④ 今井西環濠広場

かつて、今井町は環濠集落の寺内町だった。環濠は今井町の排水路と災害の際の遊水池の役割と、外敵侵入の防壁・自衛的機能を持っていた。



⑤ 今井八幡神社



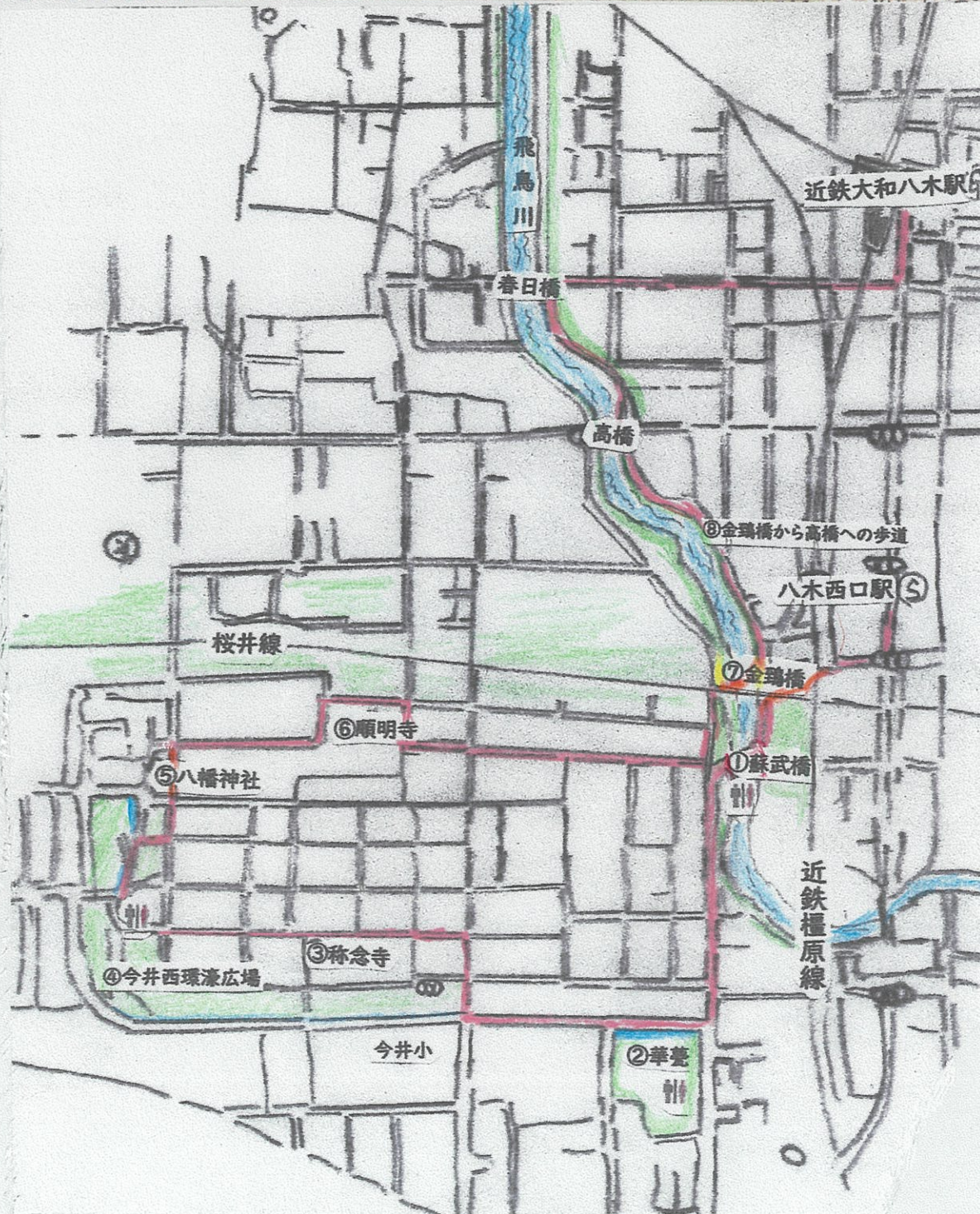
今井町の町並



今井町の町並

今井町・飛鳥川沿いを歩いてみよう!

お手軽ウォーキング



⑥ 順明寺

江戸時代初期の建物で、橿原市の文化財に指定されている。800年以上の歴史を持つ順明寺。通称、北御堂(きたみどう)、北の御堂さんとも呼ばれている。



⑦ 金鷄橋

金鷄とは、日本建國説話に出て来る金鷄の鷲(とび)「神武天皇が東征の長髄彦征伐の際に、天皇の弓の先に金鷄が止まって天皇の軍を助けた。」といわれている



⑧ 金鷄橋から高橋への歩道



春の高橋 周辺



所要時間 約55分
距離 約3.04km

橿原市運動普及推進員協議会
令和4年度作成